



国際会長主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
スローガン 「命の川を信じよう」
アジア太平洋地域会長主題 「変化をもたらそう」
スローガン 「奮い立たせよう」
東日本区理事主題 「変化をたのしもう！」
スローガン 「助け合い、分かち合い」
強調月間 IBC/DBC 2021. 1. 1 発行 第7号



理事メッセージ

東日本区理事 板村 哲也（東京武蔵野多摩）

明けましておめでとうございます。

日本で新型コロナウイルスの感染症第一例目が確認されたのが昨年1月15日。以来コロナ、コロナで社会が揺れ、あつと言う間に1年が過ぎてしまいました。ワイズの今年度は半分が経過しました。この間、皆さまには新型コロナウイルスのパンデミックにめげず、創意工夫をして東日本区の運営、事業推進にご尽力いただきました。心より御礼申し上げます。厳しい環境に直面しても動揺せずそれを切り抜ける術を身に付けているワイズの人生経験の豊かさや、危機をはね返し、自分に有利なものにする人間のしたたかさ、頼もしさといったものを感じます。また組織も個人も自己ではなかなか進められない改革が環境の変化・外圧（コロナ）により急速に進むことを実感するとともに、改革できるワイズの可能性を感じました。

さて、今月はワイズメンズクラブ国際協会の選挙が実施されます。有権者の皆さまには必ず投票頂きますようお願い致します。（関係記事3頁）

今年度の残りは半年です。年度初めに設定しました各課題（EMC（Change! 2022）、法人化、外部への広報活動、活動のベクトルの変更、後継者育成、YMCAとの関係強化、国際・アジア太平洋地域への関与）および各種目標の達成に向かって引き続きお働きをお願い申し上げます。

また、新たな中期的取り組みとして2022年にワイズメンズクラブ創設100周年/東西日本区設立25周年の記念行事を東西日本区合同で実施し、100周年以降の東西両区の発展につなげて行く予定です。皆さまのご参加をよろしくお願い致します。（関連記事3頁）

これまでと大きく異なった年明けとなりました。メンバーの皆様またご家族の皆様の今年一年のご健康とご多幸をお祈り致します。

強調月間「IBC/DBC」

★IBC/DBC 強調月間に寄せて

国際・交流事業主任 米長晴信（甲府 21）



コロナウィルスの猛威が止まらず、クラブの例会も中止またはリモート開催という状況が続いています。その折、1月はIBC/DBC 強調月間です。2020年の流行語大賞のベストテンに「オンライン〇〇」という言葉が入っています。同義語でリモートという表現もあります。IBC/DBC の活動に関しては、この状況が、逆にプラスにするチャンスとなるかもしれません。

前号の理事通信で報告させていただきましたが、甲府 21 クラブとアデレードクラブの Zoom による IBC 締結式はこの環境下での新たな形として有望視されています。そのためには、Zoom をクラブ員が使える環境を整える事から始めなければなりません。今後の交流のためにも、例会は中止するのではなく、可能な限り Zoom による開催を目指していただきたいと思います。

Zoom での例会開催に慣れると、「ほぼ」同じ環境で IBC あるいは DBC のクラブとつながる事ができるのにお気づきかと思えます。ほぼ、と書いたのは、IBC に関しては時差・言葉のギャップを埋める作業が必要となりますが、それも提携先のクラブと試行錯誤を重ねて形を作っていくこと自体、楽しみの一つとなるでしょう。

一つ例をあげさせていただきます。川越クラブとセーラムクラブ（米国）の IBC 例会の様子が川越クラブリテン 10 月号に掲載されていますが、Zoom を使ってとても活発に交流されている様子が報告されています。川越クラブの皆様はほぼ英語でコミュニケーションが取れるという他のクラブには恐らくないような恵まれた環境につき、例会は英語で行われたという事です。さらには、12月19日にクリスマス例会として1時間交流された、との報告もいただきました。これをそのまま参考にはできないかもしれませんが、相手クラブとの通訳を挟む形で行う事は十分可能です。

コロナの「リモート社会」を IBC/DBC 交流のチャンスと捉えて改めて親交を深める、あるいは新たなマッチングを目指しましょう。

★後期半年報提出のお願い

クラブ会長は、後期半年報提出用紙に、1月1日現在の会員数と異動報告を記入して、1月10日までに所属部長に FAX またはメールでご報告ください。各部長はこれらを集計して、1月15日までに伊藤会員増強事業主任まで報告をお願いします。不明な点は、東日本区事務所にお問い合わせください。

★アジア太平洋地域第一回クォーター地域議会（概要報告）

東日本区理事 板村哲也

2020年12月5日（日）15:00～18:30（日本時間）、Zoom によりアジア太平洋地域第一回クォーター地域議会が開催されました。出席者は30名（内議決権者（理事）7名中5名）。日本からは IPAP 田中、AS 利根川、ASD 山田、ASD 澁谷、RD 板村（以上東日本区）、APE 大野、ASD 中井、RD 古田、RDE 新山、ASE 柿島、ATE 前田（通訳）（以上西日本区）の11名（敬称略）が出席。

東南アジア区理事就任式（Lee Liat Cheng 理事逝去（10月27日）による Joan Wong 次期理事の理事就任）、地域執行役員、理事および事業主任の各活動報告、下記5議案の決議などが行われました。

(1) グリーン・ファンドの設立

(2) 第29回地域大会（2021年8月13-15日、於台南）登録費にグリーン・ファンドへの寄付として10ドルを上乗せ

(3) 2020年8月1日以降の2年間につき、35歳以下のすべての既存および新規加入メンバーと、メンバーの配偶者で新規に会員となったメンバーの地域会費および NDERF（自然災害緊急支援基金）の免除

(4) 8委員会/タスクフォースの設立（詳細略）

(5) 2023年地域大会のホスト申し込み期限の延長（2021年3月末まで）

★第4回常任役員会報告

東日本区書記 小山久恵

12月4日(金)18時~19時、Zoomによる常任役員会が開かれ、常任役員5名、オブザーバー6名の計11名が出席しました。第24回東日本区大会準備の進捗状況、国際投票、会計関係、次期の次々期理事候補、パートナーシップ委員会、東西合同100周年行事委員会、会長・部役員研修会、第26回区大会ホストクラブ、YES基金の規則作成、東日本区事務所についての報告があり、協議しました。

★ワイズメンズクラブ創設100周年記念行事

東日本区理事 板村哲也

東西理事連絡会(10月11日)にてワイズメンズクラブ創設100周年にあたる2022年に記念行事として東西日本区の交流会を実施し、100周年以降の東西両区の発展につなげて行くことを両区で合意しました。

まず、東西両区でこのための実行委員会を設置することとし、東日本区では、常任役員会(10月25日)にて、定款第11条第8項に定める特別委員会とすることとし、人選は理事一任とすることになりました。理事トロイカと現・次期国際・交流事業主任をスターティングメンバーとし、今月中に西日本区と初会合を実施し、今後の取り進めを検討する予定です。また必要に応じメンバーの増員、オブザーバーの設置を行う予定です。

★アジア太平洋地域ブリテン 東日本区特集

東日本区理事 板村哲也

アジア太平洋地域のブリテン第3号に東日本区特集「東日本区のきのう、きょう、あした」が掲載されました(12月9日英語、日本語配信。区ホームページにも掲載)。

1997年に日本区が東西に分かれて以降の略史と東日本区が継続的に行っている特徴的な活動やここ数年の大きな動き、今区が目指しているものを数値データと写真を交え簡潔に、しかし計8頁にわたり掲載しています。世界のワイズに東日本区を知ってもらうのに良いものになったと思います。また区の皆さまにも改めて23年間の大きな流れを知って頂くのに手ごろなものになりました。まだお読みでない方はどうぞ一読下さい。

執筆者、写真・資料提供者は下記の通りです(敬称略)。清水弘一(石巻広域)、仙洞田安宏(甲府)、小原史奈子(東京たんぽぽ)、栗本治郎(熱海)、渡辺大輔(東京武蔵野多摩)、小山彦彦(東京サンライズ)、田中博之(東京多摩みなみ)、板村哲也(東京武蔵野

多摩)、千葉ウエストクラブ、川越クラブ、東京江東クラブ、湘南・沖縄部、Change!2022推進委員会、東日本区事務所。また、英文原稿の校閲者は田中博之、利根川恵子です(敬称略)。この場をお借りしてお礼申し上げます。

次号(2021年2月)には西日本区の特集が掲載される予定です。

★2020-2021年度国際選挙

東日本区理事 板村哲也

2020年12月16日にワイズメンズクラブ国際協会の2020-2021年度国際選挙が開始されました。

今回の選挙は、来年度の次期国際会長と次期アジア太平洋地域会長(次期アジア太平洋地域選出国際議員)を選ぶ選挙で、ウェブサイトによるオンライン投票です。

投票権を持つクラブ(国際憲法の投票権についての会員数の規定(直近3半期を通じて15名以上)の適用除外申請を行ったクラブを含む)の会長、または事前に国際本部に申請した代理者の皆さまに、国際本部より直接案内が出されています。投票期限は2021年1月29日(金)、中央ヨーロッパ時間午後5時(日本時間30日、午前1時)です。必ず投票して頂くようお願い致します。ご不明の点は区事務所にお問合せ下さい。

また、投票の済んだクラブ会長は、各部長に投票日の連絡をしてください。各部長は部の投票状況をまとめて区書記まで報告をお願い致します。

★事務所閉鎖のお知らせ

東日本区事務所を1月末まで閉鎖いたします。この間、区が主催する、あるいは区に関わる諸行事、会議等は対面での実施は行わないこととし、行う場合はズーム等の非対面方式で実施することとします。

事務所への急な用件や連絡等は、東日本区事務所長(小林隆)、書記(小山久恵)または理事(板村哲也)にメールまたは電話でお願いします。

★入会者(2020年12月1日~31日)(カッコ内は推薦者)

もりおか 細越 角太さん (濱塚有史)

★募金・献金

・先月は無し

★後期区費及び各種献金

後期区費の請求書と各種献金のお知らせをクラブ会長あてに送付させていただきます。ご準備をよろしくお願いいたします。

★YMCA 報告「新しい社会(New Normal)に生きる力」

日本 YMCA 同盟担当主事 光永 尚生 (三島)

2021年の新しい1年が始まります。ワイズメンズクラブに連なる皆様には、これまでの困難の中での生活から、希望に満ち溢れ、活気のある1年とされますように、共に祈っております。何卒、心身の健康を第一に、新しいチャレンジができますようにと考えます。

2021年のYMCAは、様々なチャレンジを進めています。

①自然、体験活動の再開へ向けてキャンプ5団体と共同宣言を発信しましたが、自然、体験活動は社会に必須なものとして、次のメッセージも積極的に発信していきます。

②チャリティラン、リアル開催中止増に伴い、バーチャルランの提案・支援、ファンドマスクを活用しましたが、新しいスタイルでのチャリティランにチャレンジします。

③全国 YMCA リーダ研修会をハイブリッド方式で開催。キャンプ100年関連も同方式で開催しました。次の100年に向けて継続してユースの成長をサポートしていきます。

④研究所 step II、オンライン・集合研修併用により「コロナ後のYMCA」のテーマ、新形式で55日間開催しましたが、新しい研修や学びのスタイルにチャレンジします。

⑤高校生のオンラインコミュニティに「伴走」、高校生の社会課題への企業アイデアソン共同開催・支援を通して、ユース世代のチャレンジ活動をサポートしていきます。

⑥ユース委員会、全国 YMCA ユース 500名へ「コロナ禍での現状と課題」アンケート調査を実施し、その提案も受けて、次の中期計画推進へチャレンジしていきます。

⑦世界 YMCA レジリエンスリーダーシップまとめ冊子の翻訳(済) コロナ後の未来を考える教材作成しましたが、レジリエンスリーダーシップ推進にチャレンジします。

⑧コロナ禍の中でも SDGs の推進、企業とコラボ、SDGs スタート動画、ブック準備などにチャレンジしていきます。

⑨熊本 YMCA 球磨村避難所運営事例等に学び新たな行政との連携にチャレンジします。

⑩2021年度からの中期計画策定、同盟協議会提案、アンケート意見、各種取り組みをもとに策定した新たな取り組みにチャレンジいたします。

2021年も、全国のYMCAとワイズメンズクラブのパートナーシップ推進を宜しくお願いいたします。

「入りたくなるワイズメンズクラブ、支えたくなるYMCA」

★次期の次々期理事及び次期監事推薦のお願い

2021-22年度次々期理事および監事候補者の推薦をお願いします。

各クラブ会長に、推薦依頼状および推薦用紙をお送りしていますが、2021-2022年度の次々期理事候補者(理事任期2023年7月～2024年6月)および監事候補者(監事任期2021年7月～2022年6月)の推薦をお願いいたします。推薦されるクラブ会長は、推薦書をメール、ファックスまたは郵送で、山田敏明指名委員会委員長(直前理事・十勝クラブ)までお送りください。

★次々期日本区大会ホストクラブ募集

第26回東日本区大会(2023年6月予定、佐藤理事年度)のホストクラブを募集いたします。クラブの活性化、会員増強、あるいは、周年記念事業の一環として積極的にご応募ください。立候補を希望されるクラブは用紙を東日本区事務所にご請求ください。

★1～2月の予定

- 1月 8日(金) 19:00～ Zoom
第7回 Change! 2022 推進委員会
- 15日(金) 19:00～ Zoom
第3回法人化準備委員会
- 28日(木) 19:00～ Zoom
第5回常任役員会
- 2月 13日(土) 時間未定 Zoom
第4回 LT 委員会
- 15日(月) 19:00～ Zoom
第5回文献・組織検討委員会
- 19日(金) 19:00～ Zoom
第4回法人化準備委員会

★第24回東日本区大会のご案内

ワイズメンズクラブ国際協会 第24回東日本区大会



11th～13th Jun 2021

”ようこそ東日本区大会へ”

Change for the future!(未来へつなげる変化を)